

## ①子どもたちのインターネット環境を知ろう!

インターネットの普及はめざましく、小学1年生から6年生までの大半がポータブルゲーム機や、ポータブル音楽プレイヤー、保護者の使用しなくなった古いスマートフォンを利用しています。そしてその機器の多くはインターネットを使用しており、子どもたちはゲームやSNS(ソーシャルネットワークサービス)を利用して、情報を共有しています。

「うちの子は、まだまだ幼くてゲームをしているだけ」と思っておられませんか?今のゲームはWi-Fi(無料の無線を使用したネット環境)でプレイヤー同士がつながるモノが多く、実際に会ったこともない友だちをネット上に持っている子どもが増えています。

コメントのやり取りが夜遅くまで延々と続くこともしばしばあり、SNSで一晩に1500回ものメッセージが届く子どももいます。睡眠時間を削ってクラスの仲間とコメントの交換をし、生活が乱れてしまうのですが、断ることもできずにいます。

楽しいはずのSNSが、疲れやイライラ・トラブルの起因となっています。

悪意ある人物の子どもへの声掛け事案や、脅迫、詐欺などもあり、思いもよらぬトラブルが、どんどん低年齢化しているのです。



## ②インターネットの環境はきちんと整備できているの?

これだけスマートフォンやタブレットが普及しているのだから、それなりに安全性や法的環境も整えられていると思ってしまうよね。でも、想像以上に落とし穴は多く存在しているのです。モラル面では、まだまだ啓発も出来ていません。インターネットの現状を理解して使用しなければ、思いもよらぬ問題を抱えてしまいます。

問題画像を投稿しアルバイト先のお店がつぶれるなどの問題や、職場での写真を投稿し情報漏えいとなる場合もあり、いずれも大半が消せずに残り続けています。過去の過ちを忘れてもらえないのです。

ハードウェアはどんどん発展していますが、利用者側のモラル向上と法的整備が今後の課題です。

モラル向上...? 法的整備...? SNS...? 個人情報...?



## ③インターネットで起きる人権侵害って?

これまでよく使われてきたインターネットサービスは、ブログや掲示板など管理者がいて、不適切な投稿は削除されたり、削除依頼をしたりすることが可能でした。インターネットに投稿する端末も、パソコンが主流で、個人を特定しづらいものでした。

しかし、スマートフォンやタブレットが大きくシェアを広げ、パソコンまでもがタブレット化して、いつでも、どこでも、気軽にコメントが投稿できるようになり、ブログからSNSへとサービスも移行してきました。

SNSは情報を共有して、人と人を結びつけるので、一見、楽しい部分しか見えません。しかし、実はサービス提供者側には、スマートフォンなどに登録した情報やアクセス履歴を、マーケティングに活用できたり、位置情報をはじめユーザーの趣味趣向が回収できるなどのメリットがあります。サービスを利用する側にもアプリ(ソフトウェア)が無料で、気軽に始められることから、子どもたちにまで普及してしまいました。

SNSの多くは世界中に投稿したのと同じことになり、友達同士のやり取りのつもりが、多くの人の目にさらされることになってしまいます。問題になるコメントが投稿されたのなら削除依頼すればいいと思われるでしょうが、削除出来ないサービスも多いのです。

例えば、スマートフォンなどの端末についているスクリーンショット(今見ている画面をそのまま手軽に写真に出来る機能)を使うと、投稿内容を保存されてしまうなど、消せないトラブルが増えています。また、スマートフォンからの投稿は、前後の投稿内容や使用履歴などから個人が特定されることが多く、安易な愚痴の投稿などが人権侵害としてネット上に拡散してしまうのです。

無料アプリをダウンロードして使用する場合は利用規約に目を通し、情報が漏れないように設定しておきましょう。安易な投稿をしてしまうと、将来の就職活動などにも影響してしまいます。



## ④悪口をSNSに書かれてしまいました。どうすればいいの?

インターネットは持ち歩く時代になり、いつでも友達とコメントを送りあえるようになりました。つい感情的になり、悪口を書いてしまう人もいます。自分にしか見えないのならまだしも、他の友達にまで見えている場合は、とても辛く悲しい気持ちになるでしょう。反論したいところですが、ネット上での反論はやめておいた方がいいのです。ネット上で反論してしまうと、お互いの投稿が多くの人の目に触れ、なおさら消えなくなります。口論に参加して炎上させる人たちまで現れます。炎上させることでアクセスが増え、広告収入に結びつけようと多くの悪意のある人に利用されてしまいます。一度炎上してしまうと、心理的にも無視することは難しくなります。

ネットに書かれた噂は気にせず、無視する勇気も必要なのです。悪口を書き込んだ相手は投稿が消えず、やがて誹謗中傷した人物として扱われ、自分自身に被害が返ってくるのです。